

乳幼児期に受ける定期予防接種

乳幼児期に受ける定期予防接種の予診票は、出生届の際にお渡ししています。

※標準的な接種期間とは、病気の性質などからこの期間に接種を受けることが最も望ましいと考えられる期間です。

ワクチンの種類		対象者	標準的な接種期間※	接種回数及び接種間隔			
ロタウイルス	ロタリックス (1価)	出生6週0日後から 出生24週0日後まで	初回接種については 生後2月に至った日から 出生14週6日後までの間	ロタリックス (1価)	27日以上の間隔を置いて2回		
	ロタテック (5価)	出生6週0日後から 出生32週0日後まで		ロタテック (5価)	27日以上の間隔を置いて3回		
小児用肺炎球菌		生後2か月から 5歳の誕生日の 前日まで	初回接種開始は、生後2か月から 生後6か月の間 生後12か月までに27日以上の間隔を おいて3回 追加接種は、生後12か月から 生後15か月まで 初回終了後60日以上の間隔をおく	接種開始時期		初 回	追 加
				生後2か月から 生後6か月の間	2歳の誕生日の前日までの間に27日以上の間隔を置いて3回。 ただし、2回目、3回目の接種は2歳を超えた場合は行わない (追加接種は右記の通り可能)。また、1歳を超えて2回目の接種を 行った場合は、3回目の接種は行わない(追加接種は右記の通り可能)。	初回接種終了 後60日以上の間隔を置いて、 1歳の誕生日 以降において 1回	
				生後7か月から 1歳の誕生日の前日まで	2歳の誕生日の前日までの間に27日以上の間隔を置いて2回。 ただし、2回目の接種は2歳の誕生日を超えた場合は行わない (追加接種は右記の通り可能)。		
				1歳の誕生日から2歳の誕生日の前日まで	60日以上の間隔を置いて2回		
B型肝炎		1歳の誕生日の前日まで	生後2か月から生後8か月の間	27日以上の間隔を置いて2回接種した後、1回目の接種から139日以上の間隔を置いて1回			
五種混合※2 (ジフテリア・百日咳・ 破傷風・ポリオ Hib感染症(ヒブ))		生後2か月から 7歳5か月まで	初回接種は、生後2か月から生後7か月に 至るまでに開始。27日から56日までの 間隔を置いて3回 追加接種は、初回接種(3回)終了後 6か月から18か月の間隔を置いて1回	1期初回：20日以上の間隔を置いて3回 1期追加：1期初回の3回目接種後、6か月以上の間隔を置いて1回			
BCG		1歳の誕生日の前日まで	生後5か月から生後8か月まで	1回			
麻しん 風しん (MR)	1期	1歳から2歳の誕生日の前日まで		1回			
	2期	幼稚園・保育所の年長相当	小学校入学の前年度の4/1～3/31	1回(H31.4.2～R2.4.1までに生まれた人は、R7.4.1～R8.3.31までに受けてください)			
水痘 (みずぼうそう)		1歳から3歳の 誕生日の前日まで	1回目は、生後12か月から15か月に至るまで 2回目は、1回目終了後6か月から12か月まで の間隔をおく	3か月以上の間隔を置いて2回			
日本脳炎	1期初回	生後6か月から 7歳5か月まで	3歳 6日から28日までの間隔を置いて2回	1期初回：6日以上の間隔を置いて2回			
	1期追加		4歳 上記終了後、おおむね1年の間隔をおく	1期追加：上記終了後、6か月以上の間隔を置いて1回			

※2 令和6年4月1日から、「四種混合」ワクチンに「ヒブ」ワクチンが加わった「五種混合」ワクチンが定期予防接種に加わりました。「ヒブ」と「四種混合」の接種間隔の詳細は、市ホームページをご参照ください。